県大会の大舞台で躍動！　館林市の代表として挑んだ５名に大きな拍手！

　10月28日(水)、群馬県民の日。前橋市の「正田醤油スタジアム群馬」において、「第53回群馬県小学校陸上教室記録会」が開催され、本校から5名の児童が館林市の代表として出場しました。当日は、強い風が吹き、気温も低い厳しいコンディション。しかし、そんな状況にも負けず、5名全員が堂々と競技に臨みました。

　自己ベストを更新する素晴らしい活躍もあり、一人一人が自分の限界に挑み、持てる力を精一杯発揮してくれました。その姿は、実に頼もしく、誇らしいものでした！そして、5名に何よりも感じてほしいことがあります。それは、群馬県を代表するこの大きなスタジアムに立ち、県内各郡市の代表選手たちと同じ舞台で競い合えたことの素晴らしさ、そして、その舞台に立つまで努力を重ねてきた自分自身への誇りです。競技スポーツですから・・・記録や順位はもちろん大切です。しかし、それ以上に、この場所で感じた緊張感、全力で挑んだ経験、他の選手から受けた刺激は、これからの自分を成長させる大きな財産になるはずです。この経験を、ぜひ次のチャレンジへ！そして、5名が感じた挑戦することの喜びや、全力を尽くすことの素晴らしさを、ぜひ五小の仲間たちにも伝えてほしいと思います。

　一人の挑戦が、次の誰かの挑戦につながる。そんな前向きなエネルギーが、五小全体に広がっていくことを心から願っています。5名の選手の皆さん、本当によく頑張りました！　素晴らしい挑戦と活躍に、心から大きな拍手を送ります！

